

国民平和進行 和歌山→広島コース 6月4日(火) 那智勝浦町役場前 2019年原水爆禁止 出発集会 17:15~



堀順一郎 那智勝浦町長



—核兵器禁止条約の早期発効を—

6月4日木曜日、曇り小雨。那智勝浦町の平和行進です。出発集会の前に、新宮東牟婁原水協の増田さんと町長と議長を表敬訪問。総務課秘書係より町長から協賛金とペナント、議会事務局より議長からの協賛金を頂戴しました。「被爆者募金箱」も置いて頂ける事になりました。出発集会は増田さんの司会進行で始まります。まず那智勝浦町平和行進実行委員会の玉石晃久さんが「F35を147機も爆買する。1機116億円もするステルス戦闘機は専守防衛に必要ない。このままアメリカ追随政治を続けていけばアメリカが起こす戦争に巻き込まれていくのは明らか。日本政府が核兵器禁止条約を批准するような世論を作り上げていくのが私たちの大きな任務」と挨拶。続いて、堀順一郎那智勝浦町長は「被爆国日本は核兵器廃絶の先頭に立つべき」と挨拶。私たち国民平和進行への激励の言葉も頂きました。県平和行進実行委員会事務局からは那智勝浦町まで集会・行進に1,122人参加してきた事を報告しました。次にわかやま市民生協からは、通し行進者の栗栖さんが決意表明。その後、集会宣言を読み上げ、「青い空」を合唱。平和行進に移ります。庁舎内平和行進に、堀順一郎町長が横断幕を持って頂きました。集会の参加者は22人でした。平和行進途中からポツポツと雨粒が落ち始め、参加者は小雨の中最後迄歩き通しました。今日は、北山村の平和行進です。